

令和5年4月入学

広島大学大学院人間社会科学研究科【博士課程前期】

# 学生募集要項

人文社会科学専攻 マネジメントプログラム

〔一般選抜〕

令和4年11月



広島大学

## 目 次

アドミッション・ポリシー	1
広島大学志願者への入学検定料の免除措置について	2
1. 募集人員及び試験場	3
2. 出願資格	3
3. 注意事項	4
4. 出願手続	5
5. 入学者選抜方法	8
6. 合格者発表	9
7. 入学手続	9
8. 長期履修制度について	9
9. 出願に伴う個人情報について	10
10. 教育訓練給付制度について	10
11. その他	10
令和5年度広島大学大学院人間社会科学研究科学生募集に伴う 試験成績（個人情報）の開示について	11
指導教員一覧	12
広島大学（東千田キャンパス）位置図	15

## ◆アドミッション・ポリシー

人間社会科学研究科では、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

1. 幅広い教養とともに、人文科学、社会科学や教育科学及び関連する学問領域における高度な知識と研究能力を身に付け、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」としての平和科学の創生を目指す人
2. 幅広い教養とともに、人文科学、社会科学や教育科学及び関連する学問領域における高度な知識と研究能力を身に付け、現在の人類社会が抱える課題、あるいは今後抱えるかもしれない課題にチャレンジすることにより、多様性を育む自由で平和な国際社会の構築に貢献しようとする意欲を持つ人

人間社会科学研究科は、これらの人を受け入れるため、そのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、面接試験、学力試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による入学者選抜を実施する。

### <人文社会科学専攻>

人文社会科学専攻では、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

1. 幅広い教養とともに、人文科学や社会科学及び関連する学問領域における高度な知識と研究能力を身に付け、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」としての平和科学の創生を目指す人
2. 幅広い教養とともに、人文科学や社会科学及び関連する学問領域における高度な知識と研究能力を身に付け、現在の人類社会が抱える課題、あるいは今後抱えるかもしれない課題にチャレンジすることにより、多様性を育む自由で平和な国際社会の構築に貢献しようとする意欲を持つ人

人文社会科学専攻は、これらの人を受け入れるため、そのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、面接試験、学力試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による入学者選抜を実施する。

### <マネジメントプログラム>

マネジメントプログラムでは、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

1. 職業上の経験に根ざしたマネジメントに関わる深い問題意識を持ち、研究意欲の旺盛な社会人
2. 現代社会の様々な現場で組織が直面するマネジメント上の課題について、高い関心と旺盛な勉学意欲を持つ人

マネジメントプログラムは、これらの人を受け入れるため、そのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、面接試験、学力試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による入学者選抜を実施する。

## 広島大学志願者への入学検定料の免除措置について

広島大学では、被災者の経済的負担を軽減し、志願者の進学機会の確保を図るため、令和4(2022)年度に実施する本学の令和5(2023)年度入学者選抜において、入学検定料の免除措置を実施することとしましたので、お知らせします。

**入学検定料の免除を希望される方は、出願前に必ず以下の「7 問合せ先」までご連絡ください。**

### 1 免除措置の対象となる入学者選抜

令和4(2022)年度に実施する本学の学部、大学院及び専攻科入試（再入学、転学及び編入学に係る選考を含む）

### 2 措置内容

入学検定料の免除

※ 入学試験成績の開示に係る手数料も、免除の対象となります。

### 3 免除の対象者

平成30年7月豪雨又は令和元年8月28日以降に災害救助法の適用を受けた災害において、災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で次のいずれかに該当する方

※ 入学検定料の免除の対象となる入学者選抜は、当該災害の災害救助法適用日から5年を経過する日までの間に出願期間の最終日が設定されているものに限りです。

- (1) 主たる学資負担者が居住する自宅家屋が全壊、大規模半壊又は半壊した場合
- (2) 主たる学資負担者が死亡又は行方不明の場合

(注) 災害救助法適用地域等は、次の内閣府ホームページでご確認いただけます。

[http://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo\\_tekiyou.html](http://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo_tekiyou.html)

### 4 申請方法

事前に「7 問合せ先」に連絡した後、所定の申請書類を出願書類とともに提出してください。  
なお、この場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

### 5 申請書類

- (1) 検定料免除申請書（本学ホームページからダウンロード）

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058>

- (2) 被災証明書（写し可）（上記3の(1)に該当する方）

- (3) 死亡又は行方不明を証明する書類（写し可）（上記3の(2)に該当する方）

### 6 インターネット出願における入学検定料免除措置の手続方法

本学ホームページ掲載のPDF ファイルを参照してください。

[https://www.hiroshima-u.ac.jp/system/files/164492/menjo\\_r4.pdf](https://www.hiroshima-u.ac.jp/system/files/164492/menjo_r4.pdf)

### 7 問合せ先

広島大学東千田地区支援室 人間社会科学研究科マネジメントプログラム担当  
〒730-0053 広島市中区東千田町一丁目1番89号  
TEL : (082)542-6962

令和5年4月本学大学院人間社会科学研究所（博士課程前期）に入学させる学生を次のとおり募集します。

新型コロナウイルス感染症の影響により試験期日や選抜方法が変更される可能性があります。  
変更内容については、本学ホームページ等で公表します。

## 1. 募集人員及び試験場

専攻名	プログラム	選抜区分/募集人員	試験場 出願・照会先
人文社会科学専攻	マネジメントプログラム	4月入学 一般選抜 若干名	広島大学東千田キャンパス 広島市中区東千田町一丁目1番89号 広島大学東千田地区支援室 (人間社会科学研究所マネジメントプログラム担当) 広島市中区東千田町一丁目1番89号 (082)542-6962 senda-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

## 2. 出願資格

次の各号のいずれかの資格を有する者又は令和5年3月31日までに取得見込みの者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、その後に入学者を本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者であって、令和5年3月31日までに22歳に達するもの
- (11) 大学に3年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、本学大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めるもの

【注1】 出願資格(9)については、2002年4月1日以降に他の大学院に飛び入学した者が、本学大学院に出願する場合に該当します。出願資格(10)については、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校等の卒業者やその他の教育施設等の修了者等で、22歳に達したものが該当します。

出願資格(9)、または(10)により出願しようとする場合は、広島大学東千田地区支援室（マネジメントプログラム担当）へ照会のうえ、**2022年12月13日（火）から12月15日（木）17時までの間に**次の書類を出願・照会先（10ページ参照）に**郵送（簡易書留郵便）**で提出してください。

- ① 事前審査申請書（交付の用紙を使用）
- ② 出身学校等の卒業証明書又はこれに代わるもの
- ③ 出身学校等の成績証明書又はこれに代わるもの
- ④ 各種資格試験の合格通知書・資格の内容を説明する書類、論文・レポート、その他の業績、又はこれに代わるもの
- ⑤ 職歴調書（交付の用紙を使用）

【注2】 上記の資格(11)による出願は、出願時に3年次（5年課程の場合は4年次）に在学中の者で、卒業に必要な全単位の75%以上を3年次終了時（5年課程の場合は4年次終了時）までに修得し、総修得単位のうち優(A)の単位の比率が70%以上の者について事前審査の上、出願を認めます。

この資格により出願しようとする場合は、広島大学東千田地区支援室（マネジメントプログラム担当）へ照会のうえ、**2022年12月13日（火）から12月15日（木）17時までの間に次の書類を出願・照会先（10ページ参照）に郵送（簡易書留郵便）**で提出してください。

- ① 事前審査申請書（交付の用紙を使用）
- ② 成績証明書
- ③ 単位取得見込証明書
- ④ 指導教員又はこれに準ずる者の推薦状（当該志願者が優秀であることを示す具体的な事実を記載した書面）
- ⑤ 在学する大学・学部履修基準、授業科目表等

なお、この資格により入学した者の学部学生としての学籍上の扱いは、退学となります。

従って、各種国家試験等の受験資格で、大学の学部卒業が要件となっているものについては、受験資格がないこととなりますので、十分注意してください。

### 3. 注意事項

- (1) マネジメントプログラムに出願を希望する者は、志望する研究分野の教員にあらかじめ相談しておくことが望ましい。ただし、教員の事前了承はあくまでも出願内諾であり、入学許可の確約ではありません。合否決定は、学力検査等により行います。
- (2) 出願書類の受付は郵送（簡易書留郵便）のみです。なお、出願書類に不備がある場合は受理しません。
- (3) 出願書類等は、一括して出願期間内に到着するよう提出してください。
- (4) 証明書類は、必ず原本か原本証明した写しを提出してください。原本証明のない写しは証明書として認められません。
- (5) 提出書類のうち、日本語または英語以外の言語で書かれた証明書等には、日本語訳または英語訳を添付してください。
- (6) 出身大学において、成績証明書、卒業（見込）証明書を作成できない特別な事情がある場合は、これに代わる適当な書類を提出してください。ただし、出願書類を提出する前に広島大学東千田地区支援室に照会してください。
- (7) 出願書類受理後の記載事項の変更は、認めません。
- (8) 出願書類受理後は、提出書類等はお返ししません。
- (9) 出願書類等に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別、その他の個人情報等）は、入学者選抜及び合格通知並びに入学手続を行うために利用します。合格者の入学後は、学生支援関係（奨学金申請、授業料免除申請等）業務及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。  
 なお、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、コンピュータ処理をするため、関連業務を外部の事業者へ委託することがあります。
- (10) 合格後あるいは入学後、提出書類に虚偽の記載や詐称があることが判明した場合、合格・入学を取り消します。
- (11) 卒業（修了）見込みで出願して合格した者が、入学日までに卒業（修了）できなかった場合、入学資格がないものとみなされます。
- (12) 既納の検定料、入学科及び授業料は還付しません。

## 4. 出願手続

### (1) 出願期間

事 項	期 間
インターネット入力及び入学検定料の支払	令和5年1月6日(金)～令和5年1月13日(金) 午後4時59分まで
郵送が必要な出願書類の提出 ※出願書類の郵送方法については、6ページを参照のこと。	令和5年1月6日(金)～令和5年1月13日(金) 午後5時00分まで(必着)

### (2) 入学検定料 30,000 円

インターネット出願システムにより納入してください。

P2の免除措置対象者及び、国費外国人留学生は不要

### (3) 出願手続

出願期間内に、次の7つのステップを完了してください。

#### Step 1: インターネット出願システムにアクセスする

##### アクセスページ

広島大学入試情報

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi>



#### ◆システムに関するお問い合わせ先

##### インターネット出願ヘルプデスク (日本語対応のみ)

受付時間: 10:00 から 18:00 まで

(土・日・祝及び年末年始(12月30日～1月3日)を除く)

電話番号: 03-5952-3902

##### UCARO 事務局 (日本語対応のみ)

受付時間: 10:00 から 18:00 まで (12月30日～1月3日を除く)

電話番号: 0570-06-5524

日本国外・IP 電話の方: 03-5952-2114

○入試に関する不明点等は、(TEL 082-542-6962) に問合せしてください。

受付時間 13:00 から 20:00 まで (土日祝日、及び年末年始(12月29日～1月3日)を除く)

#### Step 2: UCARO ログイン画面から「UCARO 会員登録」を選択

出願には「UCARO」への会員登録(無料)が必須です。

UCARO については、以下の URL を参照してください。

<https://www.ucaro.net/>

#### Step 3-1: (必要な入試区分のみ該当) アカウントを入力

入学検定料免除の特例による出願、国費外国人留学生は、検定料不徴収画面から入力してください。その際はアカウントが必要になりますので、必ず東千田地区支援室(マネジメントプログラム担当)に連絡し、事前にアカウントの発行を依頼してください。

#### Step 3-2: インターネット出願システムに志望情報等を入力

画面上の指示に従って、氏名、住所等を入力してください。

## Step 4: 写真をアップロード

デジタル写真（ファイル形式等：JPEG）を画面の案内に従ってアップロードしてください。  
郵送での提出はできません。

## Step 5: 入学検定料（30,000 円）の支払い

「決算情報を入力」の画面で、次の中から支払方法を選択してください。

1. クレジットカード：Credit Cards: VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club
2. コンビニエンスストア：セブンイレブン, ローソン, ミニストップ, ファミリーマート, デイリーヤマザキ, セイコーマート
3. 金融機関 ATM 【Pay-easy】
4. ネットバンキング

(注)

- ・入学検定料の他に、1 回の出願ごとに必要なインターネット出願システム手数料は、志願者負担となります（インターネット出願システム手数料の金額は出願時に表示されます。）。
- ・出願受付後はいかなる理由があっても、既納の入学検定料は返還しません。  
なお、次の (1) , (2) の場合は、既納の入学検定料から振込手数料を差し引いて返還します。本学から検定料返還のための「返還請求書」を郵送しますので、「出願番号」、「ふりがな」、「氏名」、「電話番号」、「住所」、「振込先」及び「返還請求の理由」等を記入・押印の上、2023 年 2 月 24 日（金）までに Step 7 の送付先に郵送してください。ただし、いずれの場合もインターネット出願の手数料は返還対象外です。
  - (1) 出願書類を提出しなかった、又は受付されなかった場合
  - (2) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

## Step 6: 出願情報の登録完了

出願番号 (6 桁) が表示されるので、メモしておいてください。

## Step 7: 出願書類の郵送

日本国内からの出願の場合は、市販の角形 2 号封筒（横 24cm×縦 33.2cm で A4 サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）を用意し、必要書類をすべて封入の上、出願期間内に到着するよう、**書留郵便**で、以下の住所宛郵送してください。

但し、**宛名ラベルは「速達郵便」には対応しておりませんので、簡易書留に加えて、速達での郵送を希望される場合は、郵便局にて速達による郵送手続きを必ず行ってください。**

日本国外からの出願の場合は、A4 サイズの書類が入る封筒（横 24cm×縦 33.2cm 程度）を用いて、EMS (Express Mail Service) 等の最速の国際郵便で郵送してください。

### (4) 出願書類受付場所

広島大学東千田地区支援室・人間社会科学研究科マネジメントプログラム担当  
〒730-0053 広島市中区東千田町一丁目 1 番 89 号  
TEL: (082)542-6962 E-mail: senda-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

### (5) 郵送が必要な出願書類等

入学志願者は、次に掲げる書類を一括して出願期間内に「(4) 出願書類受付場所」に提出してください。

【注 1】 出願書類に不備がある場合は受理しません。

【注 2】 **証明書類は、必ず原本か原本証明した写しを提出してください。**

**原本証明のない写しは証明書として認められません。**

【注 3】 **提出書類のうち、日本語または英語以外の言語で書かれた証明書等には、日本語訳または英語訳を添付してください。**



	出願書類等	摘 要
A	履歴書	(交付の用紙を使用) ※職歴がない場合は「なし」と記載のうえ、提出してください。
B	成績証明書	出身大学(学部)が発行したもの。 <b>※必ず原本か原本証明した写しを提出してください。</b>
C	卒業(見込)証明書	出身大学(学部)が発行したもの。 <b>※必ず原本か原本証明した写しを提出してください。</b> (既卒の方は、学位情報が記載されていることを確認してください) ただし、中国(台湾、香港、マカオを除く)の大学を卒業した者または卒業見込みの者は、以下の書類をご提出ください。 <b>【卒業した者】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学歴証書電子登録票(教育部学历证书电子注册备案表)</li> <li>・修了証書(毕业证书)の写し</li> <li>・学位証書(学位证书)の写し</li> </ul> <b>【卒業見込みの者】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン在籍認証レポート(教育部学籍在线验证报告)</li> <li>・卒業見込証明書</li> </ul> ※学歴証書電子登録票及びオンライン在籍認証レポートは、中国教育部認証システム(中国高等教育学历证书查询 <a href="http://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp">http://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp</a> )より取得し、提出時点でWeb認証の有効期限が6か月以上残っていることを確認してください。
D	研究計画書	<b>部数は4部提出してください。</b> 研究計画書の提出については、以下の項目について具体的に記載してください。 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 志望理由(本プログラムを志望するに至った動機など)</li> <li>② 研究方法と実施計画 (研究テーマ、研究内容、研究手法、予想される結果、研究実施計画など)</li> <li>③ 修了後の実践 (本プログラムで解決された問題を社会で実践する方法や修了後の進路・キャリアなど)</li> </ol> 用紙は、A4半縦長で日本語(横書き)で記載するものとします。ただし、引用文献や固有名詞について、原書の記載又は原語の使用を認めます。 1部につき、枚数は、40字×30行で4枚以内とします。 なお、本文とは別に表紙を付け、氏名及びテーマを記載してください。
E	出願資格審査通知書	本学大学院人間社会科学研究科長が発行したもの。 <b>(出願資格(9)、(10)、(11)により出願資格事前審査を受けた者のみ提出してください。)</b>
F	返信用封筒	受験票の送付に使用するもの。長形3号(23.5cm×12cm)に住所・氏名を明記し、94円切手を貼ったもの。 海外在住者は事前に相談すること。
G	学位授与証明書又は学位授与申請に係る証明書	出願資格(2)で出願しようとする者は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の発行した学位授与証明書又は学位の授与を申請する予定である旨の証明書(所属する短期大学長又は高等専門学校長が作成したもの)を提出してください。
H	氏名に関する証明書	学業成績証明書、卒業証明書等記載の氏名等が、履歴書と異なる場合には、改名のわかる戸籍抄本等を提出してください。
I	在留カードの写し(両面のコピー)	日本国に在住する外国人は、現住所が記載された在留カードの写し(両面のコピー)を提出してください。

J	語学民間試験の成績 証明書等の写し	以下のスコア証明書 又は 合格通知書 が手元にある場合は、写しを提出してください。 ただし、提出が必須ではありません。 【日本語】 日本語能力試験 N1 【英語】 ケンブリッジ英語検定, 実用英語技能検定, TOEIC®公開テスト, TOEFL®-iBT, TOEFL®-PBT, IELTS™
K	国費留学生の証明書, 延長申請予定の旨を記 載した任意の用紙	<b>※国費留学生のうち、本学以外の学生のみ提出。</b>

## (6) 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談

障害のある者等、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、次の事項を記載した申請書（様式は定めません。）を出願書類受付場所（「4. 出願手続」(4)参照）に提出し、相談してください。

ア 相談の時期 **令和4年12月15日（木）まで**

イ 申請書の記載内容

- ① 志願者の氏名、住所
- ② 連絡先電話番号（携帯電話がある場合は、携帯電話番号も併記してください。）
- ③ 出願予定のプログラム・領域・コース
- ④ 出身大学名
- ⑤ 志望する指導教員名
- ⑥ 障害等の種類・程度（障害者手帳のコピーまたは医師の診断書を添付してください。）
- ⑦ 受験上の配慮を希望する事項
- ⑧ 修学上の配慮を希望する事項
- ⑨ 出身大学等でとられていた配慮
- ⑩ 日常生活の状況

## (7) 受験票等の発送について

受験票及び受験者心得については令和5年1月27日（金）までに発送します。令和5年1月30日（月）を過ぎても到着しない場合は、10ページに記載の出願・照会先へ連絡してください。

## 5. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、学力検査（論文試験、面接）及び研究計画書の結果を総合して行います。

### (1) 論文試験

大学院における講義の受講や修士論文作成に必要な現代常識や文章力を問うもので、専門知識をみるものではありません。

### (2) 面接

問題意識の深さと勉学意欲を重視します。

### (3) 採点基準・合否判定の基準

論文試験、面接及び研究計画書はそれぞれA～Dの4段階評価とし、すべての評価がA又はBの者を合格とします。なお、いずれかの項目がC評価である者については個別に検討して合否を決定します。また、いずれかの項目がD評価である者は不合格とします。

#### (4) 論文試験及び面接

試験科目	論文試験	面接
実施日時	2月4日(土) 14:00~16:00	2月5日(日) 10:00~
試験場	広島大学東千田キャンパス	

## 6. 合格者発表

令和5年2月17日(金) 14時の予定

試験場に掲示するとともに、本学ホームページへ掲載し、合格者には合格通知書及び入学手続書類等を郵送します。

ホームページでの発表は、情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者発表は、合格通知書等の郵送及び試験場の掲示となります。電話等による可否の問い合わせには応じません。

合格通知書の氏名については、電子計算機に登録する際にJIS第1水準から第4水準に配当された字体を用いますので、入学志願票の表記と異なる場合があります。また、対応できない場合は、カタカナで表記しますのでご了承ください。

## 7. 入学手続

### (1) 入学手続期間

入学手続きは3月上旬の予定です。詳細は、合格発表時に通知します。

### (2) 納付金

入学料 282,000円  
授業料 前期分 267,900円  
(年額 535,800円)

【注1】 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

【注2】 上記記載の金額は令和4年4月現在のものです。入学時及び在学中に納付金の改定が行われた場合には、改定後の納付金を納入することになります。

【注3】 納付金の額及び具体的な納付方法等の詳細については、別途お知らせします。

### (3) 提出書類

入学届、誓約書、学生情報登録シート、写真票、卒業証明書及び学業成績証明書(卒業見込みで受験した者のみ)などです。

## 8. 長期履修制度について

以下の者を対象として、標準の修業年限を超えて一定の期間にわたり、計画的に教育課程を履修して課程を修了することができる制度があります。申請は入学後となります。

(1) 職業を有し、かつ、就業している者(アルバイトとして就業する者を含む。)で、学修時間の確保が著しく困難であるもの

(2) 家庭において家事、育児及び介護を行う者で、学修時間の確保が著しく困難であるもの

この制度による授業料は、標準の修業年限分の授業料総額を計画的に履修することを認められた一定の期間の年数で分割して納めることとなります。

なお、長期履修期間の年限等この制度の詳細については、広島大学東千田地区支援室(マネジメントプログラム担当)に照会してください。

## 9. 出願に伴う個人情報について

出願書類等に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別、その他の個人情報等）は、入学者選抜及び合格通知並びに入学手続を行うために利用します。

合格者の入学後は、学生支援関係（奨学金申請、授業料免除申請等）業務及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

なお、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、コンピュータ処理をするため、関連業務を外部の事業者に委託することがあります。

## 10. 教育訓練給付制度について

働く人の主体的な能力開発の取組みを支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。

一定の条件を満たす雇用保険の一般被保険者（在職者）または一般被保険者であった方（離職者）が、厚生労働大臣の指定する教育訓練を受講し修了した場合、本人が教育訓練施設に支払った教育訓練経費の一定割合に相当する額（上限あり）をハローワーク（公共職業安定所）から支給します。

マネジメントプログラムは、教育訓練給付制度による教育訓練講座の指定を受けています。

## 11. その他

広島大学は、令和2年1月からキャンパス内全面禁煙です。※霞キャンパスでは、平成30年4月から全面禁煙となっています。

## 出願・照会先

広島大学東千田地区支援室（人間社会科学研究科マネジメントプログラム担当）

〒730-0053

広島市中区東千田町一丁目1番89号

電話 (082) 542-6962

E-mail: [senda-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:senda-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp)

- (1) 電話番号については、市外局番が同じ地域がありますが、広島市以外の地域については、市外局番からダイヤルしていただく必要がありますのでご注意ください。
- (2) 気象等の影響で試験日時を変更する場合は、広島大学人間社会科学研究科ホームページで発表します。

アドレス <https://www.hiroshima-u.ac.jp/gshs>

## 令和5年度広島大学大学院人間社会科学研究科学生募集に伴う 試験成績（個人情報）の開示について

1. 下表に示す、個人に関する入試情報（以下「個人情報」という。）は、令和4年度広島大学大学院人間社会科学研究科学生募集に伴う本学の一般選抜又は社会人特別選抜を受験した者（以下「開示申請者」という。）に限り開示します。

項 目	開 示 内 容
試 験 成 績	一般選抜 各試験科目等の段階評価

2. 試験成績（個人情報）の開示に関する手続の流れは次のとおりです。

- (1) 入試情報開示申請書を次のとおり入手してください。

返信用封筒（本人の住所・氏名を明記し、84円分の切手を貼った定形封筒（長形3号（12cm×23.5cm））を同封し、「広島大学大学院人間社会科学研究科入試情報開示申請書請求」と明記の上、広島大学東千田地区支援室（人間社会科学研究科マネジメントプログラム担当）に請求してください。

- (2) 入試情報開示申請書に必要事項を記入した後、以下の書類を同封の上、令和5年4月1日から5月31日までの間に郵送で広島大学東千田地区支援室（人間社会科学研究科マネジメントプログラム担当）に申請してください。

- ① 必要事項をすべて記入した「広島大学大学院人間社会科学研究科入試情報開示申請書」
- ② 令和5年度広島大学大学院人間社会科学研究科受験票（コピー不可。開示の際、同封して返却します。）
- ③ 返信用封筒（長形3号（12cm×23.5cm））に受験者本人の郵便番号、住所、氏名を明記し、84円分の切手を貼ったもの。）

なお、開示申請者が提出した申請書等に不備があるときは、修正を求めることがあります。

- (3) 人間社会科学研究科では、入試情報開示申請書を受理した日から30日以内に、開示決定通知書を開示申請者本人へ送付します。（返信用封筒使用）

試験成績（個人情報）の開示に関する申請・問い合わせ先

広島大学東千田地区支援室（人間社会科学研究科マネジメントプログラム担当）

〒730-0053 広島市中区東千田町一丁目1番89号 TEL (082) 542-6962

# マネジメントプログラム指導教員一覧

博士課程前期

講座名	職名・氏名	教育研究内容	担当授業科目
組織・経営講座	教授 築達 延征	<p>営利・非営利の区別なく、複数の人が働き、社会と関わる場を「組織」と言いますが、どのような組織にも「光と闇」が存在します。私の研究教育では、このような二面性に注目してきました。グローバル・スタンダードで研究業績があり、国際学会(AOM)での受賞実績もあります。Google 等を用い、Nobuyuki Chikudate で検索してください。以下、私の研究テーマです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「体質」(組織文化・風土)の診断・調査・変革</li> <li>・ヒューマン・エラー, ヒヤリ・ハット, 不祥事, 危機管理</li> <li>・比較・異文化経営(特に欧米との)</li> <li>・柔軟でクリエイティブな働き方・職場デザイン</li> </ul>	経営組織論 CSR 論
	教授 Vesa Peltokorpi	海外駐在, 採用や離職, そして社内の言語政策や慣習など, 人事や組織の行動に関するさまざまな事柄について研究している。	人的資源管理論 組織行動論
	准教授 秋山 高志	<p>経営戦略論, イノベーション・マネジメント, 社会ネットワーク論を専門としている。具体的には, 組織内外のコンテクストを踏まえ, 経営資源をネットワークとして適切に関連付けることで, 組織のラーニングを促進したり, イノベーションを活性化させて, 組織の競争優位を構築する因果ロジックを研究している。</p> <p>教育テーマとしては, 競争優位を構築する戦略の考察, ラーニング及びイノベーションの促進方法の検討, 組織間ネットワークの最適化の模索などである。</p>	経営戦略論 イノベーション・マネジメント論
	准教授 徐 恩之	<p>経営学におけるマーケティング論を専門とし, 企業側のマーケティング活動の管理と市場側の反応の両方を射程においた教育と研究を行っている。</p> <p>具体的には, 営業・マーケティング組織や顧客対応を行う組織メンバーの管理問題, 企業のグローバルマーケティング戦略, 企業ブランドと製品ブランドの管理の異質性, 企業のグリーンマーケティング活動と消費者の反応に関心を持っている。</p>	マーケティング論 国際マーケティング戦略論

講座名	職名・氏名	教育研究内容	担当授業科目
会計・情報講座	教授 ※林 幸一	<p>担当授業である税法コンプレッションでは、所得に対し課税する所得税法及び法人税法の講義を行っている。また税法ケーススタディでは、判例をもとに争点となる法規について、その文言と解釈行う能力を身に付けることを目標としている。</p> <p>私の研究は、租税実体法の領域として①勤労所得課税、②消費税の比較法研究、租税手続法の領域として③国税通則法を中心に行っている。所得税については、例えば所得区分論に関し、消費税については、母法であるEUの付加価値税との比較の視点から、また租税手続法の領域として、税務調査手続の法制化の問題点等について研究を行っている。それら以外に最近では、規定濫用による課税要件の充足（あるいは回避）、国際課税、信託税制などに関心を持っている。</p>	税法コンプレッション 税法ケーススタディ
	准教授 相馬 敏彦	<p>組織、社会、人間関係において生じる現象に心理（感情、行動、信念、性格）という視点からアプローチしている。これまでに教育研究として取り上げたテーマは以下の通りであり、いずれも実証的なデータに基づく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組織/集団の文脈 職場内・外でのサポートネットワークと職場適応（バーンアウト、離職意思など）、組織に改革をもたらすための行動とその規定因</li> <li>・社会的な場面 地域での有用な子育て支援ネットワークの構造、異文化・組織への加入状況での社会的適応メカニズム</li> <li>・対人関係の文脈 人間関係のもつ功罪（サポートや虐待/暴力）、受け手の目標達成/モチベーションを高めるリーダーシップ、他者の満足を目的とする相互作用（サービス）</li> </ul>	社会行動データ解析 社会心理学特論
	准教授 原田 隆	<p>主要な教育研究テーマは以下のとおりである。1) インターネット上でのサーバの構築・運用、2) 組織や社会の活動を支えるシステムへのインターネット技術の応用、3) 情報システムやネットワークシステムのセキュリティ対策。</p>	情報システム管理学 情報ネットワーク論
	講師 金 宰煜	<p>組織の戦略と計画、意思決定、業績評価・管理をめぐる現実的な経営問題に焦点をあて、教育研究を進める。具体的な教育・研究テーマは以下のとおりである。1) 組織間マネジメント・コントロールシステムにおける課題、2) 組織（個人）の業績測定と評価管理の問題、3) バランスト・スコアカード、4) プロジェクト・マネジメント、5) 医療・NPOの経営管理、6) 地域再生と管理会計</p>	管理会計論 コスト・マネジメント

・財務会計分野を志望する場合は、受け入れ等の詳細について「出願・照会先」にメールでお問い合わせください。

講座名	職名・氏名	教育研究内容	担当授業科目
地域・交渉講座	教授 小柏 葉子	グローバル化の進展に対応する様々な「地域」の動きを分析窓口とした国際関係の教育研究を行っている。従来、リージョナリズムの主体とみなされてきた国家のみならず、市民社会やコミュニティ、地方自治体といった多様なアクターを視野に入れ、また政治・安全保障、経済、環境、社会・文化など幅広いイシューにわたるリージョナリズムのあり方について、主にアジア太平洋の事例に基づき考察を行っている。	国際関係論 地域協力論
	教授 盧 濤	文化、言語、コミュニケーション、交渉、ビジネスをキーワードに掲げ、異文化コミュニケーション及び異文化交渉、ビジネスコミュニケーションに関する研究を学際的、総合的に行っている。目下、異文化コミュニケーション研究の歴史、日本人学生の異文化とコミュニケーションの捉え方、異文化交渉関連概念の形成という3つの研究課題に取り組んでいる。	異文化コミュニケーション論 異文化ビジネスコミュニケーション
	准教授 松嶋 健	「障害者」「病者」「高齢者」「失業者」「労働者」「消費者」など様々なカテゴリーに媒介されて研究も政治も行われてきたし現在も行われているわけだが、人類学ではそうしたカテゴリーの手前あるいは向こう側にあるリアルを捉えようとする。病いや仕事の問題を糸口に、人々が生きる場としての「地域」というものがいかに耕されるのか、間身体性、インタラクション、情動、集合的主体性、生態学的転回といった概念を導きの糸としながら、これまでの現実とは異なるリアリティを示すべく探究を行っている。	フィールドワーク論 コミュニケーション原論
	助教 ◎ Vuong Bao Ngoc	Corporate governance emerges from the relationship between managers and investors. However, both parties are not fully rational as their decisions are also affected by cognitive psychology. In this context, I am interested in studying the effect of managerial biases and irrational investors on firm activities, especially on corporate social responsibility. I would like to explore the driving forces behind managers and investors' decisions and how government and policy makers can utilize those findings to orientate companies to act more efficiently and responsibly.	Special Seminar in Management (Finance) Special Seminar in Management (Investment)
	客員教授 ◎柴田 浩喜	地域の産業・経済に関する最近の論文やシンクタンクによる調査研究報告などの読み合わせを通じて、各種情報源へのアプローチの仕方や分析手法の修得と地域理解の増進を図るとともに、政策分析の視点から地域政策の評価を行い、地域の自立的発展のあり方を学際的・実証的視点から検討する。	地域分析

【注1】◎印を付した教員は、指導教員として志願することができません。

【注2】※印を付した教員を指導教員として志願する場合は、事前にその教員の受け入れの詳細について問い合わせてください。

【注3】表に記載の教員が異動等により変更になることがあります。その場合には、人間社会科学研究科ホームページに掲載します。